

メディカルケアステーション（以下、MCS）を選定・推奨する理由

試験運用を行った梅田モデル実行委員会での意見をふまえ、以下の理由でMCSを選定・推奨します。

1 他の自治体の導入状況

東京都医師会の調査（平成29年6月時点）で、導入している自治体が一番多く（28自治体、2位のシステムは14自治体）、他区の医療・介護関係者との情報共有もしやすい。

2 区や医療・介護関係者が想定している機能に優れている

他のICTシステムは患者情報の管理に優れている反面操作が複雑であり、導入した自治体での活用があまり進んでいない状況がある。一方、MCSは、操作が手軽でチャット形式での日頃の情報共有機能に優れており、区や医療・介護関係者の求めている機能を満たしている。

3 コストが安い

他のICTシステムは導入経費や使用料などがかかるが、MCSは無料。

4 区内の導入状況

令和3年度より足立区医師会内での情報共有ツールとして使用予定